

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
136	拓殖大学	デザイン史	工藤 芳彰 工学部 教授	2	前期	火	15	15:00～16:30	拓殖大学 八王子国際キャンパス	若干名

【授業の目的及び到達目標】

デザイン史は、人間がより良い生活や社会のために創造し、工夫し、継承してきた物事の記録であり、極めて有用な手引きです。

授業の目標は、時代・地域ごとの代表的な事例について学び、その意義と変遷を理解することにあります。到達目標は、獲得した知識にもとづき、具体的な事例はもちろん、展覧会や史劇コンテンツ等を分析できるようになることです。

【授業内容】

1. ガイダンス …授業の計画や進め方、出席確認、採点方法について確認します。また、原始的な生活の痕跡に焦点をあて、デザインの基本的な役割について考えます。
2. 古代ローマの生活とデザイン …古代ローマ時代の都市計画や建築物を事例に、当時の生活とデザインのあり方について学びます。
3. 中世イギリスの生活とデザイン …中世イギリスのコミュニティに焦点をあて、当時のデザインと生活の関わりについて学びます。
4. ゴシック様式の展開 …中世ヨーロッパの教会建築に展開したゴシック様式に焦点をあて、デザイン様式の誕生と役割について学びます。
5. デザイン様式の展開 …代表的な教会や宮殿を事例に、ゴシック様式に続くルネッサンスやバロック、ロココといったデザイン様式について学びます。
6. 産業革命とデザイン …18世紀末のイギリスに始まる産業革命によって明らかとなったデザインの役割とデザイナーの職能について学びます。
7. 19世紀イギリスのデザイン振興 …産業革命後のイギリスで展開したデザイン改良運動と万国博覧会、デザイン教育が一体となったデザイン振興について学びます。
8. ウィリアム・モリスとアーツ&クラフツ運動 …モダンデザインの先駆者であるウィリアム・モリスの活動と、モリスが先導したアーツ&クラフツ運動について学びます。
9. アール・ヌーヴォー様式 …19世紀末から20世紀初頭にかけて隆盛したアール・ヌーヴォー様式の誕生と終焉について学びます。
10. ドイツ工作連盟とバウハウス …ドイツ工作連盟の規格化論争およびバウハウスを中心に、ドイツで展開したモダンデザインについて学びます。
11. 新造形主義と出・スタイル …モンドリアントリートフェルトの活動に焦点を当て、オランダで転換した
12. 近代建築の展開 …近代建築の巨匠と呼ばれるル・コルビュジェやミースらに焦点をあて、その特徴的手法について学びます。
13. アメリカの商業デザイン …アメリカの商業デザインを牽引したイームズやローウイーの活動を中心に、その特徴的手法について学びます。
14. 北欧のモダンデザイン …アアルトやヤコブセンら北欧のデザイナーの取り組みに焦点をあて、その特徴的手法について学びます。
15. ポストモダン …20世紀後半にモダンデザインに対する批判的活動として隆盛したポストモダン活動について学びます。また、授業全体を振り返り、総括します。

【授業の方法】

PC+液晶プロジェクターを使用する講義形式です。必要に応じて下記の参考書を使用します。毎回の小レポートとレポート課題については提出の次回にフィードバックします。

【予習・復習】

基本的に毎回、下記の参考書を中心とした予習が必要です。また、復習を兼ねた数回のレポート課題を設定しています。優れた課題については授業内で紹介、要点を共有し、次回の課題作成に活用します。

【成績評価方法(成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い)】

毎回の授業に対する姿勢(10%)や上記レポート課題(20%)、期末試験(70%)の内容を踏まえ、総合的に判断します。最も重視するのは期末試験です。

【教科書・参考書】

石川 マサル・フレア共著「絵ときデザイン史」電子版(出版:エムディエヌコーポレーション)

※ この授業は、4/14(火)が初回です。